

いわせコミュニティセンターだより

発行 岩瀬コミュニティセンター
〒962-0302 須賀川市柱田字中地前22 TEL 65-2100 FAX 65-2116
E-mail : iwase@city.sukagawa.fukushima.jp

第 1 号
令和5年4月1日

令和5年度 主なコミュニティセンター事業計画のご案内

令和5年度の岩瀬コミュニティセンターの事業計画をお知らせします。
新年度も岩瀬地域のコミュニティ推進のため職員総力で取り組んでまいります。ひとりでも多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

区分	事業名	区分	事業名
青少年教育	小学生体験セミナー	行事	笠ヶ森山開き
	小中学生優秀作品展		地区球技大会
	ジュニアボランティア養成講座		地区体育祭
	夏休み芸術鑑賞会		文化祭
成人教育	成人教室（Beフレッシュ学級）		岩瀬路de歩いてみっ会
高齢者教育	地域情報化推進事業		外来魚駆除大作戦
	高齢者学級（睦美学級）		スポーツレクリエーション教室（体育振興会共催）
家庭教育	親子ふれあい事業		ラージボール卓球大会（体育振興会共催）
学社連携融合事業	3世代交流事業（昔ながらの稲作体験）		いわせ地域ゴルフ大会（予定）

※ 記載事業は関係団体と協議中のものを含みます。

※ 実施内容、時期、募集人数等、詳細については改めてお知らせします。

公民館懇談会を開催しました

令和5年3月14日(火)令和4年度第2回公民館懇談会を開催しました。本年度の事業実施状況や施設利用状況を説明し、委員の皆様から新年度に向けた事業の進め方などの貴重なご意見やご要望をいただきました。委員の皆様には、1年間大変お世話になりました。令和5年度も地域に根ざしたコミュニティづくりを目指し運営してまいります。今後ともより一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。



退職のごあいさつ

ご縁があつて4年半、生涯学習インストラクターとして岩瀬公民館にお世話になりましたが、この3月末をもって退職となりました。郡山在住の私がまるで身内の様に皆様に接していただき、本当に居心地の良い時間を過ごさせていただきました。心から感謝申し上げます。今後は、引き続きコミュニティーセンターを集いの場として、更に市と皆様のつながりが深まり、岩瀬が岩瀬らしく発展することを心から願っています。長い間大変お世話になりました。

新妻照夫



市長懇談会（4年ぶりの開催）

令和5年3月16日(木)岩瀬地域行政区長会市長懇談会が開催されました。

当日は、橋本市長、佐藤市議会議員、各行政区長等に出席いただき、矢部行政区長会長からの主催者あいさつに続き、橋本市長から「地域コミュニティの推進」や「過疎地域指定に係る事業の推進」など市政報告に係る講話のあと、佐藤議員の乾杯により懇談に入りました。

コロナ禍の影響で4年ぶりの開催となりましたが、和やかな雰囲気の中にも活発な意見交換がなされました。



【今月の行事予定】



- 4月 6日(木) 明るいまちづくりの会三役会
- 7日(金) 行政区長会議
- 10日(月) 体育振興会監査
- 10日(月) 老人クラブ連絡協議会監査
- 14日(金) 老人クラブ連絡協議会総会
- 18日(火) 明るいまちづくりの会総会
- 20日(木) 笠ヶ森山開き実行委員会
- 22日(土) 嘱託員委嘱状交付式

状況により変更や中止となることもありますのでご了承ください。

職員の異動お知らせ

4月1日付けで岩瀬市民サービスセンターと岩瀬コミュニティセンターの職員に異動がありました。

◎ どうぞよろしくお祈りします。
相楽勝栄 長沼給食センターから
小山 寛 税務課から

◎ たいへんお世話になりました。
関根宏樹 退職
新妻照夫 退職



須賀川市は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

岩瀬図書館新刊図書案内

《一般むけ》

- ゆいごん川柳 -こう書けと妻に下書き渡される-/ 日本財団遺贈寄付サポートセンター
- ぼけの壁 / 和田 秀樹
- 地図と拳(直木賞受賞作) / 小川 哲
- ハヤブサ消防団 / 池井戸 潤



《児童むけ》

- 正義ってなんだろう-自分の頭で考える力をつける-/ 齋藤孝
- 未来の食べもの大研究-「食」の歴史とこれからをさぐる-/ 石川 伸一
- ねずみくんねずみくん / 上野 紀子
- 黒紙の魔術師と白銀の龍 / 鳥美山 貴子

★開館時間 10:00~18:00(土日は17:00)

★4月の休館日 4月3、10、17、24、29(祝日)日。

その他、28日は月末図書整理日で休館です。

★おはなしのつどい 4月15日(土)午前10時30分から「わくわくドキドキ」のおはなし。

工作は実施しません。

★問い合わせ先 岩瀬図書館 Tel 65-3549

岩瀬俳句愛好会 二月例会
兼題「薄氷・肘」

月影のしづかにわたる薄氷
陽の光集め薄氷岸離る
割烹着肘までたくしあげて春
雪原を月影撫でて眠らせる
野良猫といつもの道の藪椿
無音なるデジタル時計日脚伸ぶ
読上げの算盤塾や春隣
ラの音の音又の響き春立ちぬ
平飼ひのまだ温みある寒卵
春の宵肘鉄くらふハナ肇

秀治 恵子 宏邦 俊之 瑞恵 ツヤ子 米子 英子

こちらのコーナーは、次回から各種団体の活動状況や地域の話についてお知らせします。